

第40号

発行日 平成28年5月30日
発行者 東京二十三区清掃一部事務組合 墨田清掃工場
〒131-0042 墨田区東墨田一丁目10番23号
TEL 03-3613-5311 FAX 03-5247-5389
HP <http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>

第19回墨田清掃工場運営協議会を開催しました

平成28年2月8日(月)に第19回墨田清掃工場運営協議会を当工場2階会議室において開催しました。

墨田清掃工場における各種環境調査結果や操業状況、放射能等測定結果について報告を行いました。

今年度も職員が一丸となって墨田清掃工場の運営を行っていきます。皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※資料は、清掃一組のホームページで公表しています。



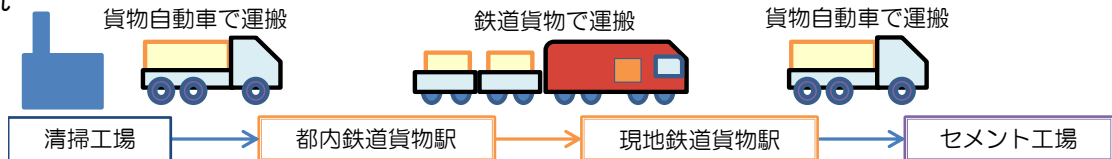
運営協議会の様子

主灰のセメント原料化事業を開始します

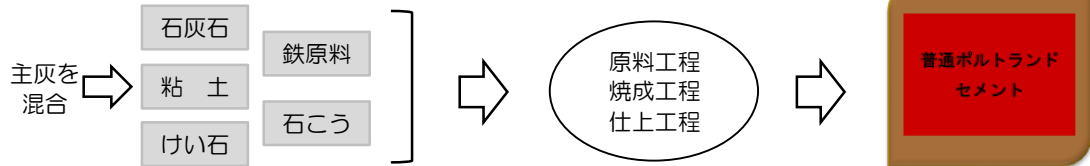
清掃一組では、埋立処分場の延命化のため、埋立処分量の削減及び資源の有効利用を目的として、主灰(燃えがら)のセメント原料化に取り組んでいます。

墨田清掃工場的主灰については、昨年度セメント原料化の実証確認を行い、セメント工場において安全で安定的に資源化できることを確認しました。このため、平成28年度から、本格実施することとしました。今後も、埋立処分量の削減及び資源の有効利用に取り組んでいきます。

○ 運搬の流れ



○ セメント工場における処理(参考)



ごみの正しい分別にご協力をお願いします

23区内の清掃工場において、水銀混入ごみの不適正搬入等が原因で焼却炉を停止する事態が発生しています。

焼却炉を停止すると、設備の復旧に多くの時間と費用が必要になるだけでなく、ごみの収集が遅れるなど、23区の清掃事業に重大な影響を及ぼします。

正しい分別方法で、ごみを出していただくよう皆様のご協力をお願いいたします。

墨田区のごみの分別方法についてのお問合せ先

すみだ清掃事務所(分室) ☎ 03-3613-2228



不適正搬入防止を呼び掛けるチラシ

墨田清掃工場の空間放射線量率測定結果

空間放射線量率測定結果

単位: μ Sv/h

測定日	敷地境界				
	東	西	南	北	※
平成27年12月7日	0.08	0.07	0.07	0.08	0.08
平成28年1月4日	0.09	0.07	0.08	0.08	0.08
平成28年2月2日	0.10	0.07	0.07	0.08	0.08
平成28年3月1日	0.09	0.07	0.08	0.08	0.08
平成28年4月4日	0.09	0.07	0.08	0.08	0.08
平成28年5月2日	0.08	0.07	0.08	0.07	0.07

- 測定値は、当組合工場職員が地表1mの高さで測定した値です。
測定器：日立アロカメディカル(株)製TCS-172B (シンチレーション式サーベイメータ)
測定方法：指示値の安定を確認した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値としました。
- 測定値は、気象条件等により変化します。
- ※は、灰処理設備から最も離れた地点です。

墨田清掃工場の放射能濃度測定結果

放射能濃度測定結果

測定項目	試料採取日	単位	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計	
主灰	4月15日	Bq/kg	不検出(<10)	31	31	
飛灰	4月28日		64	270	334	
飛灰処理汚泥	※1					
汚水処理汚泥	4月15日		不検出(<11)	不検出(<11)	不検出	
放流水	4月15日	Bq/L	不検出(<9)	不検出(<9)	不検出	
排ガス	ろ紙	Bq/m ³ N	不検出(<0.19)	不検出(<0.15)	不検出	
	捕集水		4月7日	不検出(<0.55)	不検出(<0.51)	不検出
	活性炭		不検出(<0.37)	不検出(<0.39)	不検出	

測定の結果、汚水処理汚泥・放流水・排ガスの放射能濃度は全て不検出、焼却灰等の濃度は埋立処分が可能な範囲でした。

放射能測定結果等は、清掃一組ホームページで定期的に公表しています。

・「不検出」とは、検出下限値未満を表します。()内は検出下限値を表します。
※1 他工場で飛灰の処理を行っているため測定していません。

墨田清掃工場の排ガス調査結果

排ガス調査結果

調査年月日 平成28年 1月 6日

調査項目	基準値		調査値	単位
	法律	協定書		
ばいじん	0.08	0.02	不検出	g/m ³ N
硫黄酸化物	30	20	不検出	ppm
窒素酸化物	84	60	32	ppm
塩化水素	430	15	不検出	ppm
水銀	—	0.05	不検出	mg/m ³ N
ダイオキシン類	1	—	0.00000081	ng-TEQ/m ³ N

- 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。
- 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- m³N (ノルマル立方メートル) とは、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- ppmは、100万分の1の割合を表します。
- ng (ナノグラム) は、10億分の1gを表します。
- TEQ (毒性等量) とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値を表します。



操業状況概要

平成27年10月から平成28年3月までの当工場の操業状況は、以下のとおりです。

- ごみ搬入量：約55, 116t
- 残灰搬出量：約5, 580t
- 発電量：約24, 187MWh
- 売電量：約16, 708MWh

※数値は速報値です。

中間点検を実施します

工場の安全・安定稼働に必要な定期点検を実施します。

実施期間：平成28年6月17日(金)～平成28年7月7日(木) (予定)
作業内容：焼却炉、ボイラ等の清掃・点検、一部補修

- ・この期間は、焼却炉、発電、熱供給を停止します。
- ・工場見学についても、この期間及び前後一週間程度お休みとなります。